

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

## 記

1. 講 師 愛知学院大学 歯学部 歯内治療学講座

教授 中田 和彦 先生

2. 演 題 歯科用コーンビーム CT 画像診断に基づいた歯内治療  
—現状と今後の展望—

3. 日 時 平成30年2月15日(木)17時00分～19時00分

4. 場 所 7号館(歯学部校舎棟)5F 保存矯正示説室

## 5. 要 旨

“社会から求められる歯内治療”として、グローバルスタンダードを満たした根管処置を実践していくために、歯科用コーンビーム CT(CBCT)を適切かつ効率的に活用することは非常に重要です。歯科用 CBCT は、一般に全身用 CT と比較して低被曝であると広く認知されていますが、実際には、撮影(像)の範囲や条件によっては、有意に高い実効線量となることにも留意しなければなりません。

そこで、今回は、(1)歯科用 CBCTに求められる専門的知識、(2)歯内治療領域における適応症、(3)目的に応じた撮影範囲と時期・回数について概説します。また、近年、注目されている人工知能(AI)、特に深層学習(DL)を用いた画像診断支援技術についても紹介する予定です。

連絡先： 川島 伸之 (歯髓生物学分野 内線 5495)